

## 1. 製品及び会社概要

製品名：	松風デジタルサベヤー用マーカ液
会社名：	株式会社 松風
住所：	京都市東山区福稲上高松町 1 1
担当部門：	技術部品質保証課
担当者：	品質保証課長
電話番号：	075-561-1112
FAX 番号：	075-275-4795
E-Mail：	webmaster@shofu.co.jp
推奨用途：	歯科材料

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

## 物理化学的危険性

引火性液体 区分 2

## 健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2

生殖毒性 区分 1B

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性、麻酔作用）

## GHS ラベル要素



注意喚起語 危険

危険有害性情報 引火性の高い液体及び蒸気  
強い眼刺激  
呼吸器への刺激のおそれ  
眠気又はめまいのおそれ  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

## 注意書き

[安全対策]

使用前に説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。  
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。  
容器を密閉しておくこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

取扱い後は手をよく洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

[応急措置]

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。



# 安全データシート

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用  
して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当を受けること。  
[保管]  
密閉して、火気を避けた屋内冷暗所に保管すること。  
[廃棄]  
内容を明確にして公認の産業廃棄物処理業者に委託するか、もしくは地方公共  
団体の規則に従うこと。

## 国・地域情報

国内法は第 15 章「適用法令」を参照のこと。

## 3. 組成及び成分情報

### 3.1 単一製品・混合物の区別

混合物

### 3.2 成分及び含有量

成分名	CAS 番号	官報公示整理 番号(化審法)	含有量 (重量%)
エチルアルコール	64-17-5	2-202	60-70
水	—	—	
フェノールフタレイン	77-09-8	9-1152	< 1
その他	—	—	

## 4. 応急措置

### 4.1 眼に入った場合

直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外  
して洗浄を続ける。直ちに眼科医の診察を受けること。

### 4.2 皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗浄すること。刺激が生じた場合は、医師の診察を受けること。

### 4.3 吸入した場合

新鮮な空気のところまで体を毛布等で保温して安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

### 4.4 飲み込んだ場合

清浄な水で口の中を洗浄する。気分が悪い場合は医師の診察を受けること。

### 4.5 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

吸入：咳、頭痛、疲労感、し眠。

皮膚：皮膚の乾燥。

眼：発赤、痛み、灼熱感。

経口摂取：灼熱感、頭痛、錯乱、めまい、意識喪失。

### 4.6 応急措置をする者の保護に必要な注意事項

情報なし

### 4.7 医師に対する特別な注意事項

情報なし



## 5. 火災時の措置

- 5.1 適切な消火剤  
粉末消火剤、炭酸ガス消火剤、耐アルコール泡消火剤、乾燥砂
- 5.2 使ってはならない消火剤  
棒状水
- 5.3 火災時の特有の危険有害性  
情報なし
- 5.4 特有の消火方法  
情報なし
- 5.5 消火を行う者の特別な保護具及び予防措置  
必要に応じて呼吸保護具を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

- 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置  
関係者以外の立ち入りを禁止する。適切な保護具を着用する。
- 6.2 環境に対する注意事項  
河川、水路や下水に流れ込まないように注意すること。
- 6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材  
おがくず、ウェス、砂等に吸収させて密閉できる空容器に回収する。
- 6.4 二次災害の防止  
着火源を取り除くと共に換気を行う。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

- 7.1 取り扱い  
皮膚、目との接触、蒸気の吸入等を避けるために、適切な保護眼鏡等の保護具を使用すること。  
引火性があるため、火気厳禁で取り扱うこと。室内で取り扱う場合は、局所排気装置等で換気を充分行うこと。高温物、スパーク、火気、強酸化剤との接触を避けること。
- 7.2 保管  
密閉して、火気を避けた屋内冷暗所に保管すること。

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 8.1 管理濃度  
設定されていない。
- 8.2 許容濃度  
エチルアルコール  
ACGIH (2013年版) TLV-STEL 1000 ppm
- 8.3 設備対策  
局所排気装置、安全シャワー、手洗い・洗顔設備、洗眼器等
- 8.4 保護具  
呼吸用保護具：保護マスク  
手の保護具：保護手袋  
眼の保護具：保護眼鏡  
皮膚及び身体の保護具：保護衣
- 8.5 特別な注意事項  
情報なし



## 9. 物理的及び化学的性質

外観（物理的状态、形状、色等）:	無色透明液体
臭い:	アルコール臭あり
pH:	データなし
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲:	データなし
引火点:	約 20 °C
燃焼性（固体、気体）:	データなし
爆発範囲の上限・下限:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重又は嵩比重:	データなし
溶解度（水）:	可溶
$\eta$ -オクタノール/水分配係数:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
粘度（動粘性率）:	データなし
蒸気圧:	データなし
相対ガス密度:	データなし
粒子特性:	データなし
その他のデータ:	なし

## 10. 安定性及び反応性

- 10.1 反応性  
酸化剤と激しく反応し、火災や爆発の危険をもたらす。
- 10.2 化学的安定性  
通常条件下では安定。
- 10.3 危険有害反応可能性  
情報なし
- 10.4 避けるべき条件  
直射日光、高温
- 10.5 混触危険物質  
情報なし
- 10.6 危険有害な分解生成物  
情報なし

## 11. 有害情報

- 11.1 急性毒性  
エチルアルコール；  
経口 ラット LD50 > 5000 mg/kg  
吸入 ラット LC50 20000 ppm/10h
- 11.2 皮膚腐食性/刺激性  
データなし
- 11.3 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  
強い眼刺激
- 11.4 呼吸器感作性/皮膚感作性  
データなし
- 11.5 生殖細胞変異原性  
データなし
- 11.6 発がん性  
データなし
- 11.7 生殖毒性  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ



- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 11.8 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | 呼吸器への刺激のおそれ<br>眠気又はめまいのおそれ |
| 11.9 特定標的臓器毒性（反復ばく露） | データなし                      |
| 11.10 誤えん有害性         | データなし                      |

## 12. 環境影響性

- 12.1 生態毒性  
データなし
- 12.2 残留性・分解性  
データなし
- 12.3 生態蓄積性  
データなし
- 12.4 土壤中の移動性  
データなし
- 12.5 オゾン層への有害性  
データなし

## 13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として処理に関する法律、規則、条令に則り廃棄する。廃棄する場合は、内容を明確にして産業廃棄物処理業者に委託する。

## 14. 輸送上の注意

- 14.1 注意事項  
火気厳禁で取り扱うこと。
- 14.2 国連番号・国連分類  
番号： 1170  
クラス： 3  
包装等級： II  
適切な積荷名称： Ethyl alcohol

## 15. 適用法令

- 15.1 消防法  
危険物第4類アルコール類
- 15.2 労働安全衛生法  
エチルアルコール  
名称等を表示すべき危険物及び有害物  
(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)  
名称等を通知すべき危険物及び有害物  
(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)(政令番号 第61号)  
フェノールフタレイン  
名称等を表示すべき危険物及び有害物  
(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9の457の4)  
名称等を通知すべき危険物及び有害物  
(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9の457の4)



## 15.3 化学物質排出把握管理促進法

該当物質なし

## 16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定されることがあります。  
また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

\* ) 本製品は、歯科用として設計しておりますので、他の用途のご利用の場合は、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、性能についても事前にご確認の上でご利用ください。